

改善報告書

令和2年6月15日

1. 大学名：日本経済大学

2. 認証評価実施年度：平成29年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：3-6

- 入学者確保及び退学・除籍者縮減による学生生徒納付金の増収や、外部資金の獲得などにより、経常収支の改善を図り、純資産を充実するなど、財務基盤を強化するための改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目3-6について

- 入学者確保については、平成29年度より令和2年度まで4年間連続して100%以上確保することができました。又、収容定員に対する学生の充足率も平成29年度【68.8%】以降令和2年度【94.3%】までの実績は4年間連続して上向いております。退学・除籍者の状況といたしましては学生の増加に伴い退学・除籍者も年々増加傾向であります。外部資金の獲得については、学術研究費の他、令和元年10月に特定公益増進法人の認可いただき寄附金として6.3百万円寄付受けいたしました。経常収支においてもここ3年間改善しています。令和元年度の経常収支は576百万円でした。今後も教育研究支出及び管理経費等のコスト削減に努めて参ります。尚、純資産においては、法人全体で前年対比12.8億円減少しております。この要因としましては、不動産売却のおり売買金額と簿価との差額8.9億円及び有価証券評価替えによる差額6.8億円で合計15.7億円となっております。上記を考慮しますと単年度の純資産額は2.9億円増加しているものです。以上により今後の財務基盤も安定するものと思料致します。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目3-6の資料

- ・入学者数等の推移
- ・事業活動収支実績 【平成28年度～令和元年度】
- ・中期収支計画 『日本経済大学・法人全体』【令和元年度～令和5年度】
- ・計算書 【平成28年度～令和元年度】